

調べものの部屋には、中高生が調べものをするのに役立つ本など約1万冊があります。その中から2か月ごとにテーマを決めて選んだ本を、ウェルカム展示として入口で紹介しています。

※このリストは、展示時点で担当者が選んだものであり、テーマに関する網羅的な資料リストではありません。

テーマ： 空

お彼岸頃までは暑さも続きますが、見上げる空は高くなり、季節の移ろいを感じます。空にまつわる本を紹介します。

▶リストの見方

No.	書名 (あれば巻号) 著者名(出版者, 出版年) 【調べものの部屋請求記号】	【 】の中は、調べものの部屋のどこにあるかを示す請求記号 (日本十進分類法を使用) です。
-----	---	---

▶空の範囲

1	世界大百科事典 16 (セム-タイシ) 改訂新版 (平凡社, 2007) 【R-031】	「空」とは気象学的には地上にいる人の目に見える範囲と定義し、「空の形」「空の色」「空の状態」の3項目にわけて、詳しく説明しています。
---	---	--

▶空の色

2	自然がつくる色大図鑑 福江純 監修 (PHP出版, 2013) 【425.7】	そもそも色の正体とは何でしょうか？また、色の性質・しくみとは？ 空の色 (pp.18-19) だけでなく、空に浮かぶ虹の色 (pp.20-21)、星の色 (pp.32-33) も紹介されています。
3	不思議で美しい「空の色彩」図鑑 武田康男 著 (PHP研究所, 2014) 【451】	いろいろな空の現象について、解説・観察のガイド・写真を紹介。掲載された写真には撮影月と場所、短い解説付き。世界各地の美しい空が見られます。
4	日本の伝統色 (ピエ・ブックス, 2007) 【757】	数ある伝統色のなかから、250色を選んで掲載。見開きごとに、3～4色ずつ色名と解説、色に沿う写真が紹介されています。色彩索引 (p.167～) には、本で紹介された順に全250色が並べられており、繊細な色の違いを楽しむこともできます。「167 水浅葱」では「空色」について触れています (p.123)。

▶雲

5	雲のカタログ 雲がわかる全種分類図鑑 村井昭夫, 鶴山義晃 文・写真 (草思社, 2013) 【451】	世界気象機関 (WMO) によると、雲は特徴ごとに10種類に分類されます (「10種雲形」)。本書では、さらに細分化すると約100種類あるという雲の解説と写真を掲載。発生頻度がわかる「レア度」付き。
---	---	---

▶空を飛ぶしくみ

6	両生類・爬虫類のふしぎ: 肺がないカエルの呼吸方法は? 翼を広げて空を飛ぶトカゲとは? 星野一三雄 著 (ソフトバンククリエイティブ, 2008) 【487.8】	翼のない両生類・爬虫類ですが、滑空する種類もいます。彼らが飛ぶ技術を紹介 (p.48トビガエル、p.148パラシュートゲッコーなど)。
7	飛ぶしくみ大研究 秋本俊二 監修 (PHP研究所, 2008) 【538】	飛ぶ乗り物・生き物・モノ・おもちゃごとに、飛ぶことのできる理由を説明しています。おもちゃのページでは、よく飛ぶ折り紙飛行機・すぐに作れてよく上がる凧などの作り方の紹介があります。

▶空から見る

8	日本縦断空の旅: 雲に乗った気分で見てみよう (PIE BOOKS, 2014) 【291.08】	四季折々の自然のほか住宅街や工場などの写真も載っています。上野駅周辺も取り上げられています (p.66)。
9	世界の城と要塞(空から見る驚異の歴史シリーズ) アンリ・スティルラン 著, 森山隆 訳 (創元社, 2009) 【520】	本の見開きごとに29の城と要塞を紹介。折りたたまれた見開きをさらに開くと、城や城塞の全景写真が載っています。なぜその場所に造られたかという歴史的背景、当時の建設技術の紹介など、そのひとつひとつについてじっくり知ることのできる航空写真集。

▶空が舞台

10	映画にもTVにもなったファンタジー・ノベルの魅力 井辻朱美 編著 (七つ森書館, 2013) 【902】	映像化された子どもの本を収録。『空飛ぶベッドと魔法のほうき』(メアリー・ノートン著) (p.82) の登場人物は、ベッドに乗って時空を移動します。また、ガンの群れと一緒に空を旅する『ニルスのおしぎな旅』(セルマ・ラージェリレーヴ著) (p.44) も載っています。巻末に作品名索引あり。
----	---	---